

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.27	介護記録がマンネリ化しており、利用者様の表情や思いが見えにくい。喜怒哀楽が分かりづらい。	利用者様それぞれの表情や気持ちが見える記録を行う。誰が見ても分かる(専門用語を使わない)記録を行う。	利用者様の発した言葉や表情、気持ちを記録にする。また利用者様と職員、利用者様同士の会話などを記録することで個々の思いを理解し、利用者様の気持ちに寄り添うケアが行えるようにしていく。	12ヶ月
2	No.35	現在、火災・地震・水害などのBCPマニュアルを作成しており個別情報書なども同時に作成しているが事前対策を重視した訓練等の実行には至っていない。また感染症対策マニュアルが未完成であることから職員への周知ができていない。	感染症対策マニュアルを含めたBCPマニュアルを完成させ、事前対策を行い職員、利用者様全員の避難訓練の実施、感染症対策への取り組みを行う。	現在の避難訓練は主に火災を想定した訓練がほとんどである。今後はBCPマニュアルに沿って、地震や水害などを想定した避難訓練への取り組みも行っていく。また感染症対策への取り組みも徹底していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。